

## IT ストラテジスト 解答例

## 【午 後 I】

## 問 1 (配点 50 点)

設問 1 (18 点:(1)9 点, (2)9 点)

- (1) 経営再建後の売却先が同じ共同システムを利用している銀行に限られる。
- (2) カスタマイズが高額なものとなるので、費用の短期間での回収に支障をきたす。

設問 2 (8 点)

商品・サービスの変更をしてしまうと解約が増加し顧客の維持が困難となる。

設問 3 (8 点)

融資先管理機能

設問 4 (16 点:8 点×2)

- ① 支店内機器のソフトウェアの陳腐化に対応する費用
- ② 保守期間が終了している機器のソフトウェアの保守費用

## 問 2 (配点 50 点)

設問 1 (16 点:(1)8 点, (2)8 点)

- (1) 見学する予定日時を設計責任者とインテリア担当者に伝える。
- (2) 施工後の現場写真を撮影しインテリア担当者に送付して助言を受けて、より適切な商品を推奨する。

設問 2 (20 点:(1)6 点×2, (2)8 点)

- (1) ① 現場写真  
② 調査結果
- (2) 作業日程と進捗状況が分かる現場写真

設問 3 (14 点:(1)7 点, (2)7 点)

- (1) リフォーム案件ごとの施工の可能性
- (2) 案件に対する必要な作業員数, 工事の日程・費用

## 問 3 (配点 50 点)

設問 1 (14 点:(1)7 点, (2)7 点)

- (1) お得感のあるセットメニューを多数取りそろえる。
- (2) 事前に途中まで調理することで料理を提供する時間の遅延をなくす。

設問 2 (24 点:(1)8 点, (2)8 点, (3)8 点)

- (1) 主要食材の残量から余っている食材を使ったメニューアイテムを客に勧める。
- (2) ちゅう房のオーダの調理待ち状況とオーダごとの滞留時間から効率的に調理する。
- (3) 品出しが遅れている場合にその事情を客に説明する。

設問 3 (12 点:6 点×2)

- ① 予約受付の際にメニューアイテムのオーダーを入力してもらえるようにする仕組み
- ② 予定した食材が仕入先に入荷しない場合メニューの変更情報を的確に差し替える仕組み

問 4 (配点 50 点)

設問 1 (20 点:(1)5 点×3, (2)5 点)

- (1) ① : 建設工事会社
- ④ : ゼネコン
- ⑦ : レンタル会社
- (2) 労働生産性が低く労働災害が多い。

設問 2 (12 点:(1)6 点, (2)6 点)

- (1) 運転状態の監視結果と保守データの蓄積から故障を予見する状態監視機能
- (2) 保守形態を見直して X 社内でできる業務を増やし, 国内へシフトさせるため

設問 3 (18 点:(1)6 点, (2)6 点, (3)6 点)

- (1) あらかじめ保守に要する期間を考慮することで, レンタル期間外に行う保守の計画の精度を高める。
- (2) レンタル費用そのものの低減より, 工期を短縮する方が費用低減につながるから
- (3) 製品に新たな機能を追加する場合に検討のベース知識となるから

以上